

健康通信

改善しない顔の痛みや歯の痛みは 三叉神経痛かもしれません



小牧市民病院 脳神経外科部長
加藤 丈典

三叉神経痛とは

顔の痛みや、熱い、冷たいなどの感覚を脳に伝える神経を三叉神経と言います。その名の通り3本の神経に分かれており、第1枝はおでこ、第2枝は頬、第3枝は下顎周辺の感覚を担当しています(図1)。

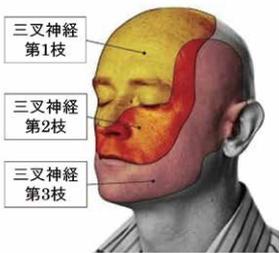
この部分に強い痛みを感じる病気が三叉神経痛で、顔面神経痛と呼ばれることもあります。

どのような痛みが起きるのか

図1で色付けしてある部分の左右どちらか1カ所、または2カ所以上に突然刺されたような激痛が走ります。数秒から数十秒で治まりますが、それが繰り返して起きるために非常に辛いです。じつ

としていると痛みがないこともありませんが、洗顔、化粧、ひげ剃りなどで激痛が出ます。鼻の横を押さえると痛みが誘発される方もいます。歯を磨いたり、食べ物をかんだり、冷たい水を飲んだときに歯茎に痛みが出ることもあり、はじめ歯医者さんで治療を受ける方も多いです。何本も抜歯をしたのに改善しない歯茎の痛みは三叉神経痛かもしれません。季節で痛みの程度が変わることもあり、冬場に痛みが増す方が多いようです。

三叉神経の分布(図1)

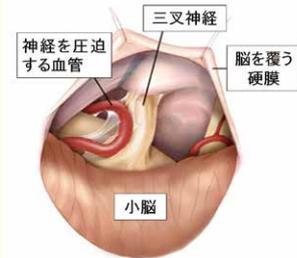


原因と診断方法

脳を栄養する血管が蛇行して三叉神経を長期的に圧迫し続けると神経部分に凹みができ(図2)、神経を覆う細胞が変化してしまいます。そうなると血管の拍動が神経に痛みと勘違いして伝わるようになってしまい、三叉神経痛が生じます。

血管以外にも脳腫瘍、帯状疱疹、副鼻腔炎や顎関節症などが原因になることもありますので、十分な問診と脳MRIを撮影して診断します。

頭蓋内の三叉神経周囲(図2)



治療の選択

まずは三叉神経痛に効果がある内服薬をいくつか組み合わせて治療しますが、それでは抑えきれない症状の方は次の治療を考えます。

最も効果的な治療は全身麻酔で行う開頭手術です。耳の後ろを切開し、首の筋肉の奥にある頭蓋骨に穴を開けます。顕微鏡を見ながら脳を覆う硬膜を開い

て小脳の隙間から図2のように三叉神経を圧迫している血管を確認し、それを二度と神経に当たらないように移動します。手術直後から9割以上の方は三叉神経痛が消失します。

また、当院が1991年に日本で最初に導入したガンマナイフ治療も可能です。ガンマナイフとはピンポイントで放射線を当てる装置の名前で、三叉神経に放射線を当てることで痛みを和らげます。しかし、効果が出るまでに数カ月かかり、効果を感じる方も8割程度です。

当院ではそれぞれの治療のメリット・デメリットを患者さん毎に判断し、最善の治療方法を選択します。
症状が当てはまる方は...

三叉神経痛は日常生活が制限される非常に辛い病気ですが、残念ながらその診断に至ることなく我慢されている方が多くいらっしゃいます。今回説明しました症状に当てはまる場合がございます。まずはかかりつけ医で当院に紹介してもらうようご相談ください。あなたや身の回りの方が長年患っている痛みを改善できるかもしれません。

